

ランダム（無作為）係数の算出について

最低制限価格算出において用いられるランダム（無作為）係数の算出方法について、次のとおり定めるものとする。

1 ランダム係数とは

電子入札システムにおいて、入札参加者が入力する任意の3桁くじ番号と入札書受信日時の秒（ミリ秒単位の下3桁を使用）をもとに自動的に算出される無作為の数字とする。

2 ランダム係数の値

「1.0000～1.0060」の範囲で0.0005刻みの13通りの数値とする。

ランダム（無作為）係数の値

ランダム係数	1.0000	1.0005	1.0010	1.0015	1.0020	1.0025	1.0030
	1.0035	1.0040	1.0045	1.0050	1.0055	1.0060	—

3 ランダム係数の算出方法

ランダム係数については、次の方法により算出する。

- (1) すべての入札参加者のくじ番号（3桁）と入札書受信日時のミリ秒単位（下3桁）の総和を算出する。

紙入札で参加の場合は、くじ番号は000とし、入札書受信日時は、入札機関が入力した時刻とする。

- (2) (1)により算出した総和を13で除し、余りを求める。
- (3) 求めた余りを基にランダム係数対応表により、ランダム係数を決定する。

ランダム係数対応表

余り	0	1	2	3	4	5	6
ランダム係数	1.0000	1.0005	1.0010	1.0015	1.0020	1.0025	1.0030
余り	7	8	9	10	11	12	—
ランダム係数	1.0035	1.0040	1.0045	1.0050	1.0055	1.0060	—